

## 交付図書の訂正について

令和7年10月1日付けで入札公告を行った「常磐自動車道 R8 仙台東管内舗装補修工事」に係る交付図書に一部誤りがあったため、別添のとおり訂正します。

なお、当社ホームページ掲載の交付図書についても、同日付で訂正したものに改めておりますので、再度、交付図書をご確認ください。

令和7年11月17日

契約責任者

東日本高速道路株式会社  
東北支社長

### 【訂正内容】

- ・ 特記仕様書
- ・ 設計図
- ・ 割掛対象参考内訳書

※訂正箇所は、別添「正誤表」をご確認ください。

別 添

正 誤 表（1／29）

記載内容を次のとおり訂正します。

訂正前

10. 工事費構成内訳書及び工程表、履行報告に関する事項

10-1 工事費構成内訳書及び工程表

10-1-1 工事費構成内訳書

契約書第3条第1項に規定する「設計図書に基づく工事費構成内訳書」（以下「内訳書」という。）は様式-7のとおりとする。

内訳書は共通仕様書1-19-1「工程表の提出」に規定する工程表と合わせて提出するものとする。ただし、内訳書の提出は当初契約締結時のみとし、契約変更時の提出は要しないものとする。

10-1-2 工程表

共通仕様書1-19-1「工程表の提出」に規定する工程表は様式-8のとおりとし、記入方法は下記のとおりとする。

(1) 準備工・後片付けは、工程のみを棒グラフで記入する。

(2) 準備工・後片付け以外の項目は、工程を棒グラフで記入し、棒グラフの上段に各月ごとに累計計画出来高（%）を記入する。

(3) 右側摘要部分の目盛に倣い計画出来高累計曲線を記入する。

(4) 工程表に示す項目は次のとおりとする。

工程表の項目	単価表の項目
舗装修繕工（本線規制）	切削オーバーレイ工
舗装修繕工（ランプ部施工）	切削オーバーレイ工
舗装修繕工（通行止め）	切削オーバーレイ工
雑 工	上記以外

10-2 履行報告

共通仕様書1-19-2「履行報告」に規定する履行報告は様式-9及び本特記仕様書10-1-2「工程表」に示す工程表に下記のとおり記入し報告するものとする。

(1) 棒グラフの下段に当月までの累計実施出来高を記入し、翌月以降の予定を（ ）で記入する。

(2) 計画出来高累計曲線に当月までの累計実施出来高及び翌月以降の予定を点線で記入する。

11. 貸与品に関する事項

契約書第15条第1項に基づく貸与品は、下表のとおりとし、設計図書に定められた使用目的以外に資機材を使用してはならない。

なお、資機材の使用は無償とするが、機械類の運転に要する燃料、油脂、現場修理及び管理等に要する費用は、関連する単価表の項目の単価に含まれるものとし、別途支払は行わないものとする。また、受注者の責によらない事由により、規制機材等の貸与が受けられない場合は、監督員と受注者とで協議し定めるものとする。

品名	規格等	数量	引渡場所	貸与期間
標識等安全施設	設計図による	—	仙台東 管理事務所	工事期間中
渋滞時後尾警戒車	道路維持管理車	1台	仙台東 管理事務所	工事期間中 (交通規制による渋滞発生時のみ)

13

訂正後

品名	規格等	数量	引渡場所	貸与期間
標識等安全施設	設計図による	—	仙台東 管理事務所	工事期間中
渋滞時後尾警戒車	道路維持管理車	1台	仙台東 管理事務所	工事期間中 (交通規制による渋滞発生時のみ)
標識車	設計図による	—	—	—
矢印板				
ラバコーン				
規制標識				
ワイヤレス式サイレン				
ロボット誘導員				
標識タイトアップ				
数量を「—」表記としているものは貸与不可のものとなるため、受注者にて用意するものとし、これに要する費用は関連する単価項目に含むものとする。				

12. 保安に関する事項

12-1 工事用車両の運行速度

一般道の人家進出区域等や高速道路上における運行速度は、法定速度若しくは規制速度を厳守するとともに、過積載の防止等法令を厳守するものとする。

12-2 工事用車両の区別

共通仕様書1-25-2「交通安全」（2）に規定している工事用車両と一般車両の区別をするため、以下に示す工事用車両の標示と同等以上の標示板を設置するものとする。なお、標示内容の変更を監督員が指示した場合、受注者はその指示に従わなければならないものとする。

また、高速道路の交通規制内へ出入りする全ての車両は、一般車両と識別できるよう黄色回転灯を備えたものとする。

工事用車両標示板参考図

常設自動車道  
R8仙台東管内舗装補修工  
工事用車両  
受注者名(□□)

材質：耐水合板、強化プラスチック。  
布製又はラミネート加工した印刷物等  
寸法：取付位置、車両の安全性を損なわず、かつ識別可能な寸法  
色彩：下地黄色、文字黒色  
字体：丸ゴシック体（受注者名の文字の大きさは、他の文字より大きめにする）  
□□：受注者車両の通し番号

14

正 誤 表 ( 2 / 2 9 )

訂正前

1 3～2 高速道路の環境美化

受注者は、工事の施工に伴う交通規制の実施にあたり、その規制区間内のゴミ等を除去する等、高速道路の環境美化に努めなければならない。

1 3～3 騒音等に関する配慮

受注者は、施工に伴う工事用機械及び車両の騒音対策について、近隣の地域住民へ十分な配慮を講じて施工を行わなければならない。

1 3～4 環境保全に関する費用

特に定める場合を除き、環境保全に要する費用は諸経費に含むものとし、別途支払は行わないものとする。

1 4. 建設副産物の処理方法に関する事項

(1) 建設副産物の処理方法は、次のとおりとする。

建設副産物の種類	発生場所	発生要因	数量	処理方法
アスファルト・コンクリート塊	常磐自動車道 新地IC～互理IC 仙台東部道路 互理IC～若林JCT 仙台南部道路 若林JCT～仙台南IC	切削オーバーレイ工 注意喚起溝工B	約1240m3	再資源化施設へ搬入
コンクリート塊 (無筋)	常磐自動車道 新地IC～山元IC	切削オーバーレイ工	約70m3	再資源化施設へ搬入

(2) 建設副産物の処理をする施設の名称及び所在地は次のとおりとする。

建設副産物の種類	施設の名称	所在地	発生場所	受入条件
アスファルト・コンクリート塊	仙台南7コン 共同企業体	宮城県岩沼市 下野郷字新南長沼57-3	常磐自動車道 新地IC～互理IC 仙台東部道路 互理IC～若林JCT	夜間受入については 要事前協議
	大成セメント 仙台合材工場	宮城県仙台市若林区 卸町東5-1-36	仙台南部道路 若林JCT～仙台南IC	夜間受入については 要事前協議
コンクリート塊 (無筋)	大成セメント 仙台合材工場	宮城県仙台市若林区 卸町東5-1-36	常磐自動車道 新地IC～山元IC	夜間受入については 要事前協議

16

訂正後

1 4. 建設副産物の処理方法に関する事項

(1) 建設副産物の処理方法は、次のとおりとする。

建設副産物の種類	発生場所	発生要因	数量	処理方法
アスファルト・コンクリート塊	常磐自動車道 新地IC～互理IC 仙台東部道路 互理IC～若林JCT 仙台南部道路 若林JCT～仙台南IC	切削オーバーレイ工 注意喚起溝工B	約840m3	再資源化施設へ搬入
コンクリート塊 (無筋)	常磐自動車道 新地IC～山元IC	切削オーバーレイ工	約120m3	再資源化施設へ搬入

(2) 建設副産物の処理をする施設の名称及び所在地は次のとおりとする。

建設副産物の種類	施設の名称	所在地	発生場所	受入条件
アスファルト・コンクリート塊	仙台南7コン 共同企業体	宮城県岩沼市 下野郷字新南長沼57-3	常磐自動車道 新地IC～互理IC 仙台東部道路 互理IC～若林JCT	夜間受入については 要事前協議
	大成セメント 仙台合材工場	宮城県仙台市若林区 卸町東5-1-36	仙台南部道路 若林JCT～仙台南IC	夜間受入については 要事前協議
コンクリート塊 (無筋)	大成セメント 仙台合材工場	宮城県仙台市若林区 卸町東5-1-36	常磐自動車道 新地IC～山元IC	夜間受入については 要事前協議

上記については、積算上の条件明示であり、処理施設を指定するものではない。なお、受注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。ただし、現場条件や数量の変更等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

1 5. 部分使用に関する事項

共通仕様書 1－4 9－1 「適用範囲」の規定に基づき部分使用する箇所及びその使用開始時期は下表のとおりとする。

箇所	使用開始時期	使用理由
交通規制のもとで施工された工事的目的物	交通規制開始時	一般の用に供するため

17

正 誤 表 ( 3 / 2 9 )

訂正前

訂正後

3) 受注者による合材製造過程の管理方法

なお、監督員は、土木工事共通仕様書 1-3-0-2「監督員の検査権等」に基づき、アスファルト合材を納入しているアスファルトプラントへ不定期に赴き、配合に基づく製造、自動計量装置の印字記録装置の印字記録、プラント計画書に基づく書き換え防止機能付き自動計量装置の使用等について確認を行う場合がある。その際は、主任（監理）技術者等が立ち会うものとする。

2 1-5-4 試験舗装

共通仕様書 1 3-8-7「試験舗装」に規定する試験舗装の混合物の種類及び場所は次のとおりとする。なお、混合物の種類、厚さが同じであっても、使用するアスファルトプラントが異なる場合は、アスファルトプラントごとに試験舗装を行うものとする。

混合物の種類	予定面積	実施予定場所	単価表の項目	摘要
高機能舗装Ⅱ型用混合物 試験舗装厚さ 4.0cm	約150m <sup>2</sup>	岩沼 I C 内ブラザ	切削オーバーレイ工 KⅡ（t=4cm）	レーン① 1層施工
基層用遮水性アスファルト混合物 試験舗装厚さ 4.0cm	約150m <sup>2</sup>		切削オーバーレイ工 H i M A （t=25cm）	レーン② 4層施工 （路面切削含む）
基層用遮水性アスファルト混合物 試験舗装厚さ 6.0cm				
高弾性上層路盤用混合物 試験舗装厚さ 8.0cm				
高弾性上層路盤用混合物 試験舗装厚さ 7.0cm				

2 1-5-5 舗装廃材の処理

共通仕様書 1 3-8-1 0「舗装廃材の処理」に規定する舗装廃材の処理場所は、次のとおりとする。

単価表の項目	舗装廃材の処理場所
切削オーバーレイ工 KⅡ（t=4cm）	再資源化施設への搬出
切削オーバーレイ工 H i M A（t=25cm）	

2 1-5-6 支払

共通仕様書 1 3-8-1 6「支払」の項目に以下の項目を追加するものとする。

	単価表の項目	検測の単位
13-（10）	切削オーバーレイ工	
	切削オーバーレイ工 KⅡ（t=4cm）	m <sup>2</sup>
	切削オーバーレイ工 H i M A（t=25cm）	m <sup>2</sup>

24

2 1-5-3 プラント

共通仕様書 1 3-5-4「プラント」に下記を追加する。

「舗装施工管理要領」に規定する「付録-2 プラント管理試験方法 2. プラント計画」に示すプラント計画書に次の内容を記載することとする。

1) 受注者とプラント会社の品質管理に関する体制と役割

2) 自動計量装置の書き換え防止機能の有無

3) 受注者による合材製造過程の管理方法

なお、監督員は、土木工事共通仕様書 1-3-0-2「監督員の検査権等」に基づき、アスファルト合材を納入しているアスファルトプラントへ不定期に赴き、配合に基づく製造、自動計量装置の印字記録装置の印字記録、プラント計画書に基づく書き換え防止機能付き自動計量装置の使用等について確認を行う場合がある。その際は、主任（監理）技術者等が立ち会うものとする。

2 1-5-4 試験舗装

共通仕様書 1 3-8-7「試験舗装」に規定する試験舗装の混合物の種類及び場所は次のとおりとする。なお、混合物の種類、厚さが同じであっても、使用するアスファルトプラントが異なる場合は、アスファルトプラントごとに試験舗装を行うものとする。

混合物の種類	予定面積	実施予定場所	単価表の項目	摘要
高機能舗装Ⅱ型用混合物 試験舗装厚さ 4.0cm	約150m <sup>2</sup>	岩沼 I C 内ブラザ	切削オーバーレイ工 KⅡ（t=4cm）	レーン① 1層施工
基層用遮水性アスファルト混合物 試験舗装厚さ 10.0cm	約150m <sup>2</sup>		切削オーバーレイ工 H i M A （t=25cm）	レーン② 4層施工 （路面切削含む）
高弾性上層路盤用混合物 試験舗装厚さ 8.0cm				
高弾性上層路盤用混合物 試験舗装厚さ 8.0cm				
高弾性上層路盤用混合物 試験舗装厚さ 7.0cm				

2 1-5-5 舗装廃材の処理

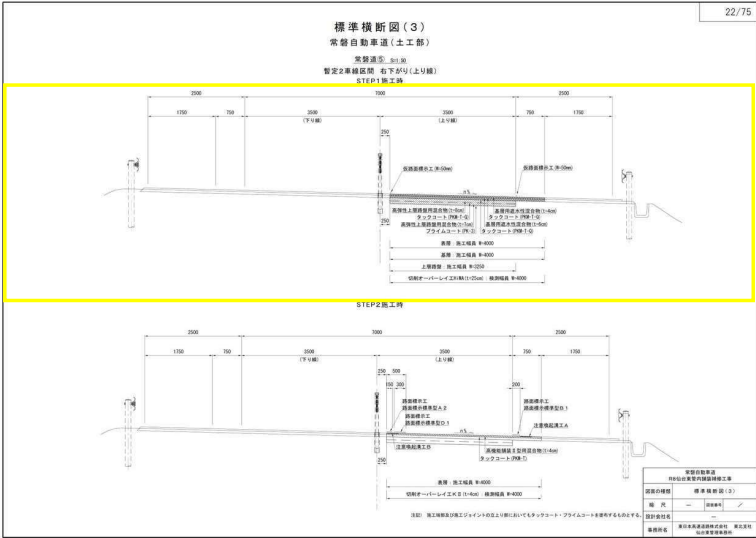
共通仕様書 1 3-8-1 0「舗装廃材の処理」に規定する舗装廃材の処理場所は、次のとおりとする。

単価表の項目	舗装廃材の処理場所
切削オーバーレイ工 KⅡ（t=4cm）	再資源化施設への搬出
切削オーバーレイ工 H i M A（t=25cm）	

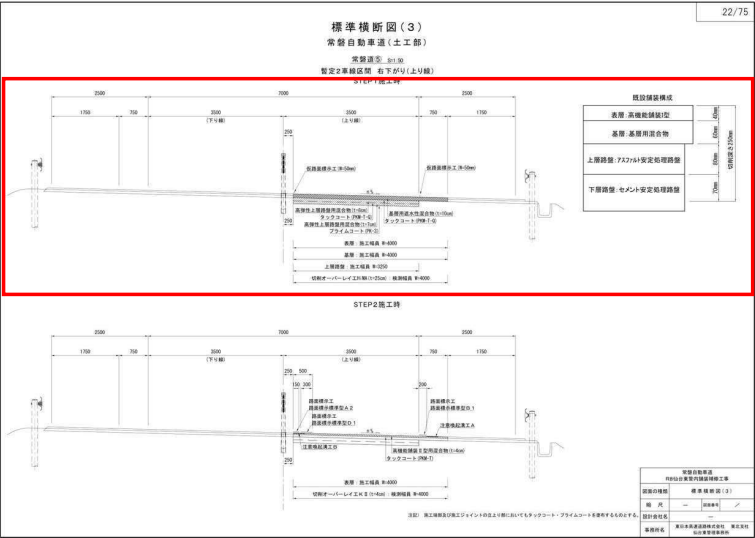
24

正 誤 表 ( 4 / 2 9 )

訂正前

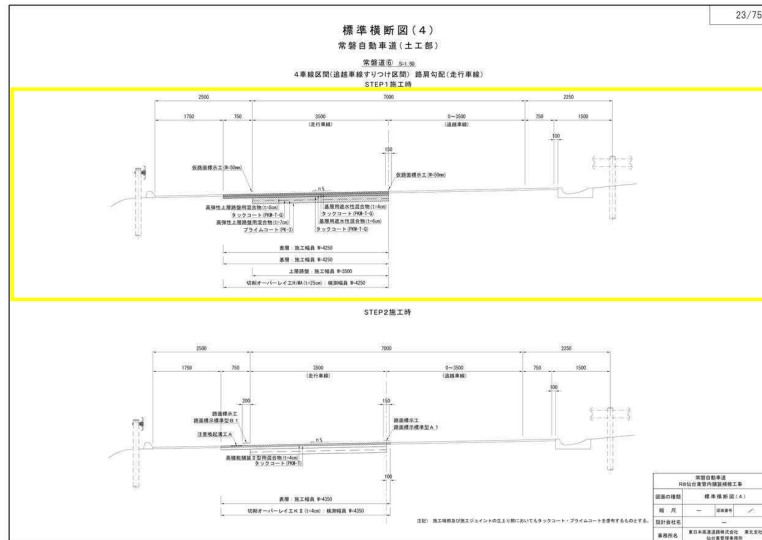


訂正後

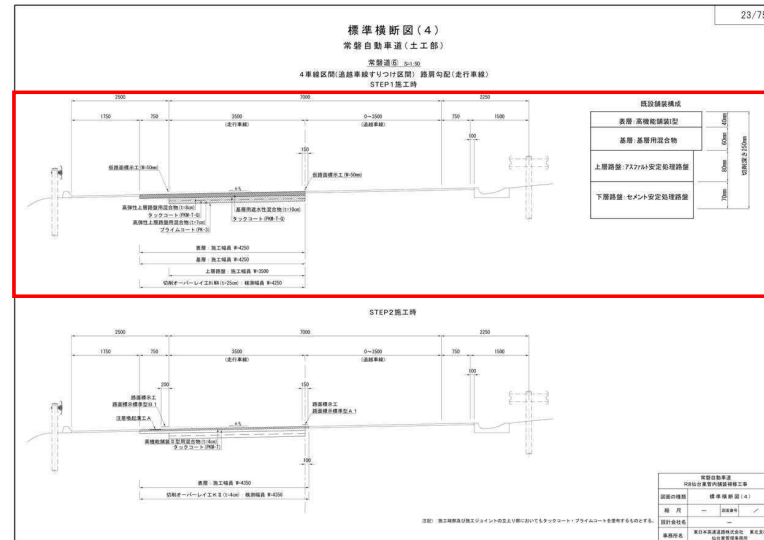


正 誤 表 ( 5 / 2 9 )

訂正前

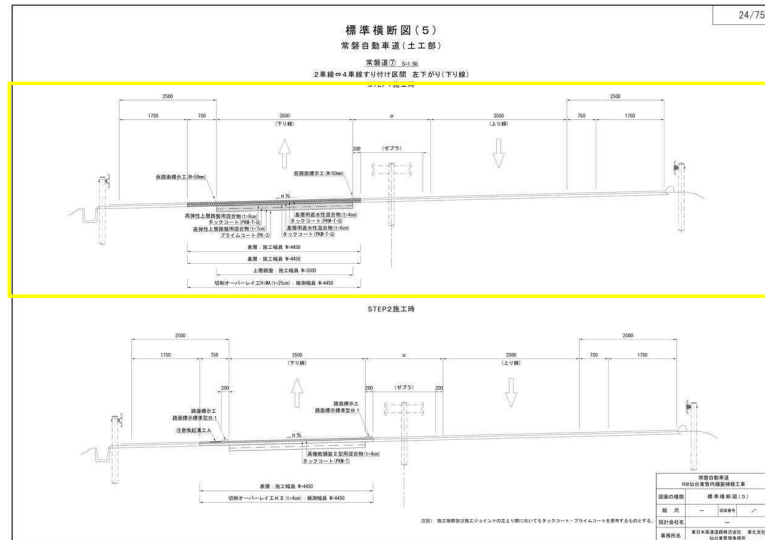


訂正後

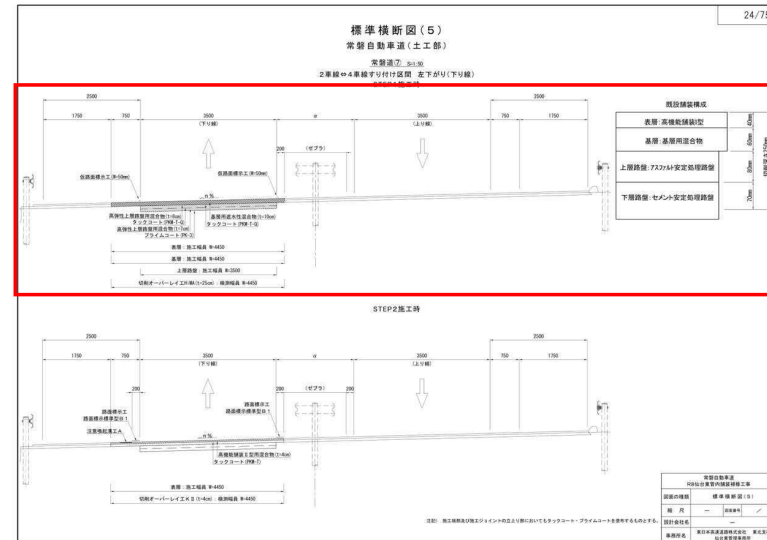


正 誤 表 ( 6 / 2 9 )

訂正前

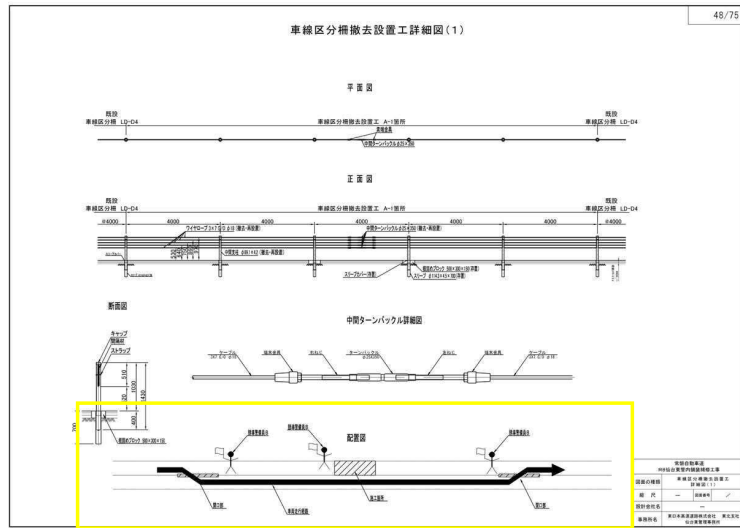


訂正後

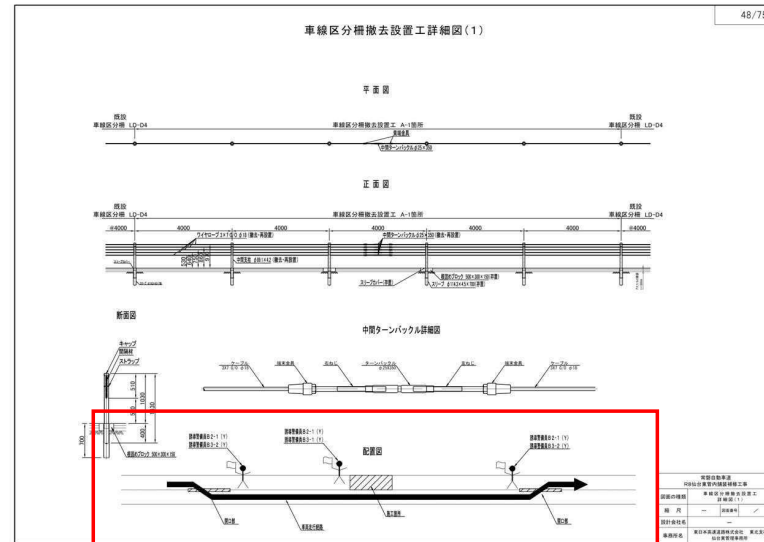


正 誤 表 ( 7 / 2 9 )

訂正前



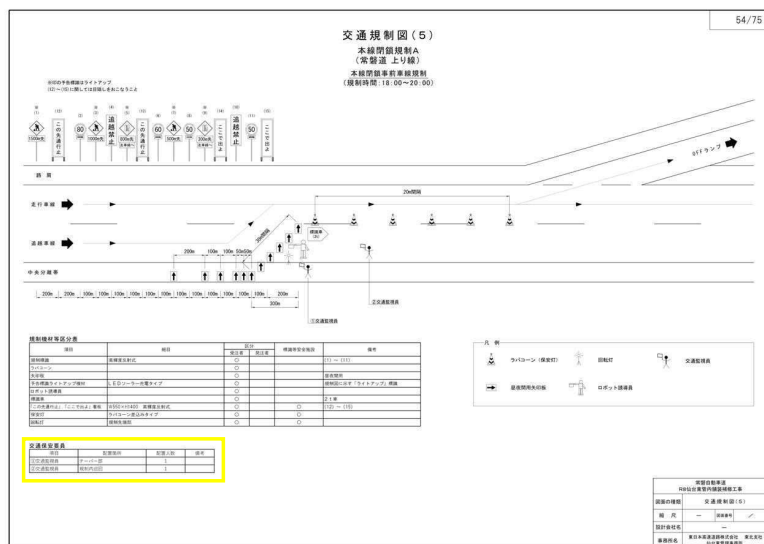
訂正後



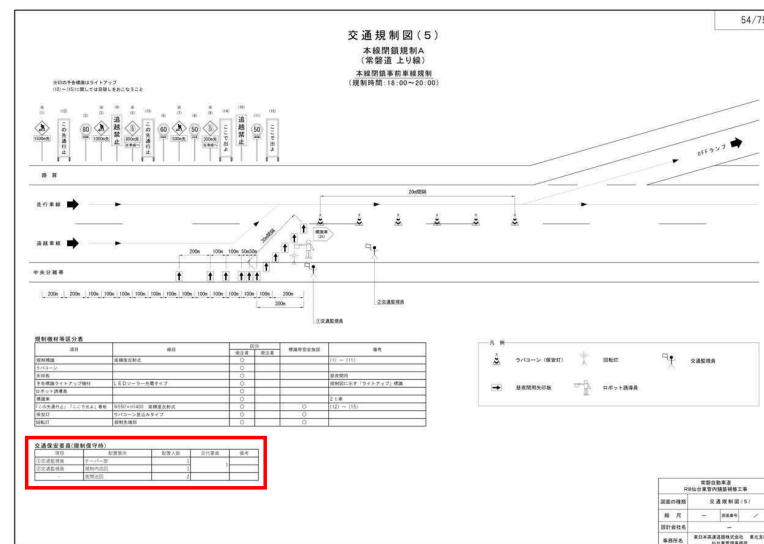


正 誤 表 (8 / 29)

## 訂正前

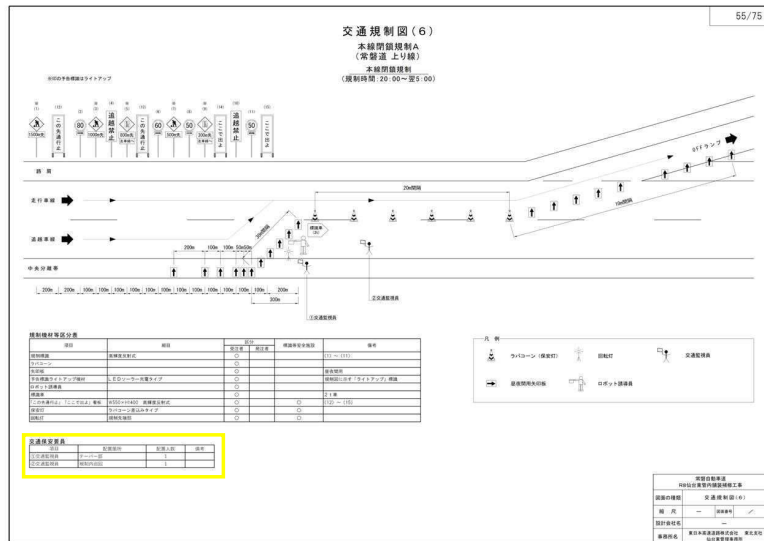


## 訂正後

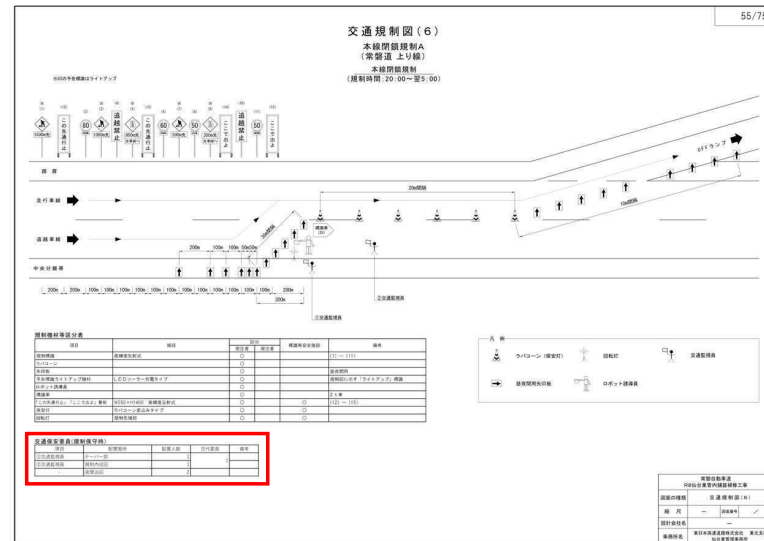


## 正 誤 表 ( 9 / 2 9 )

## 訂正前

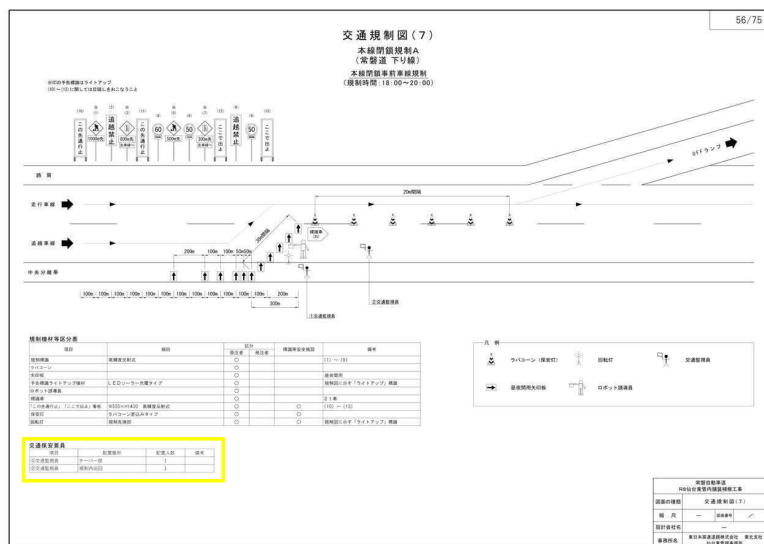


## 訂正後

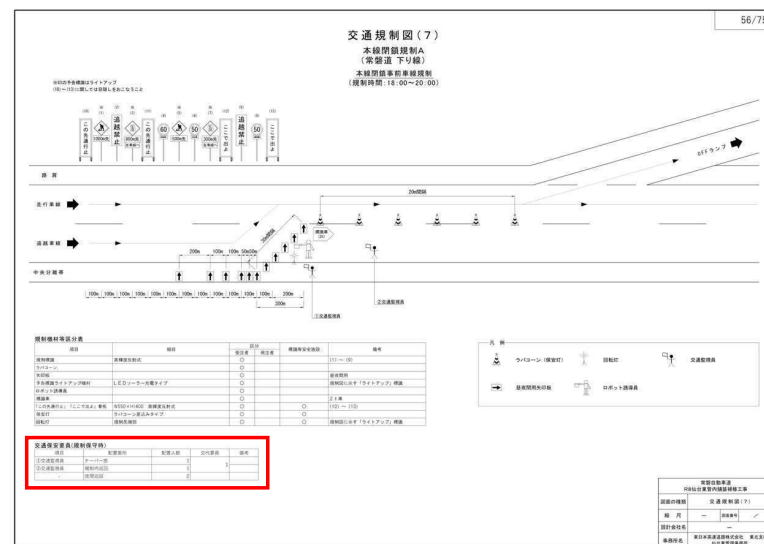


正 誤 表 (10/29)

## 訂正前

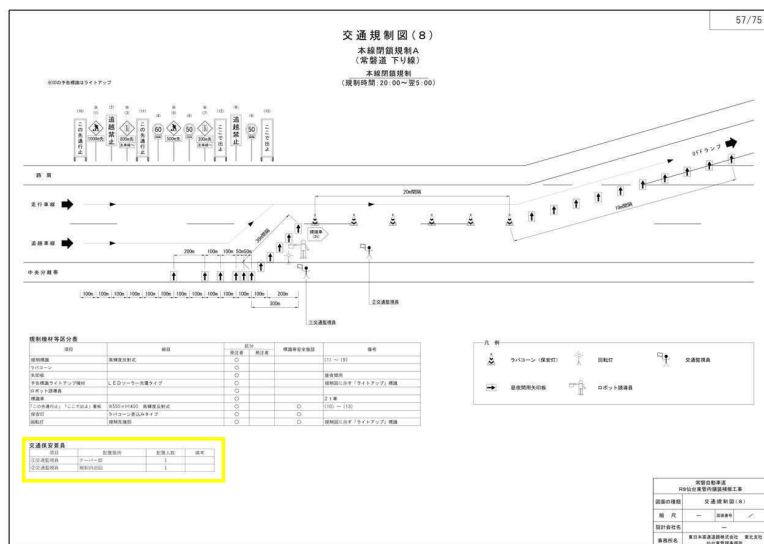


## 訂正後

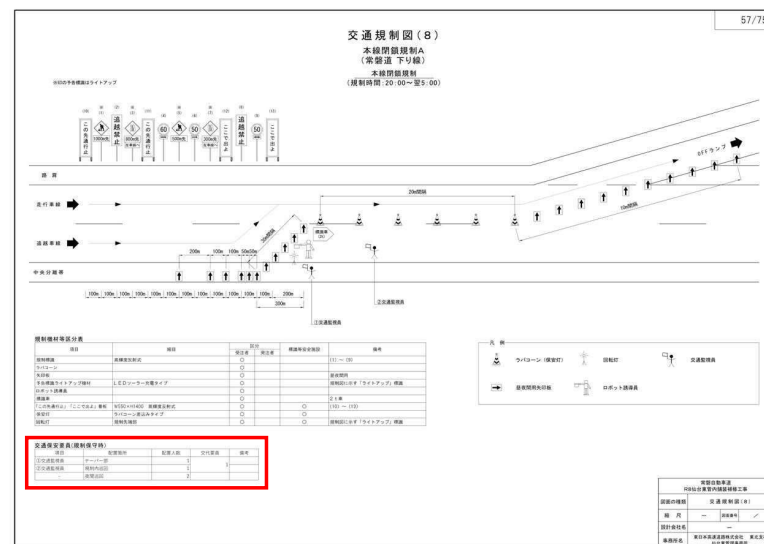


正 誤 表 (11/29)

## 訂正前

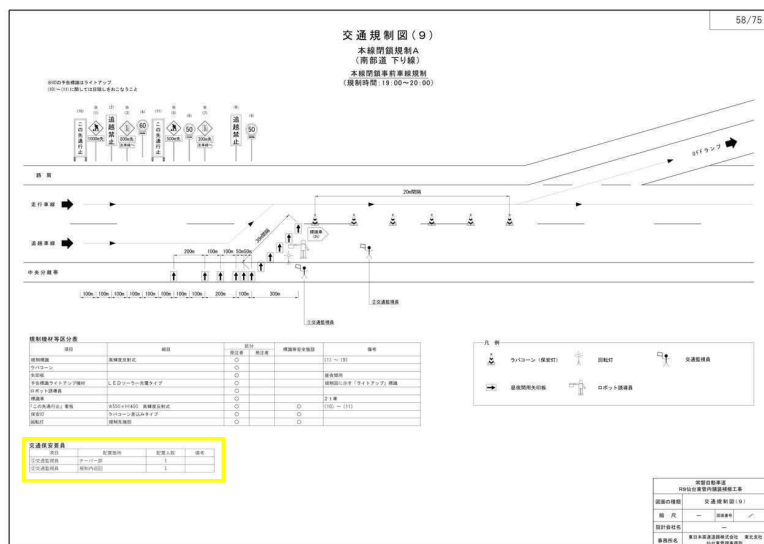


## 訂正後

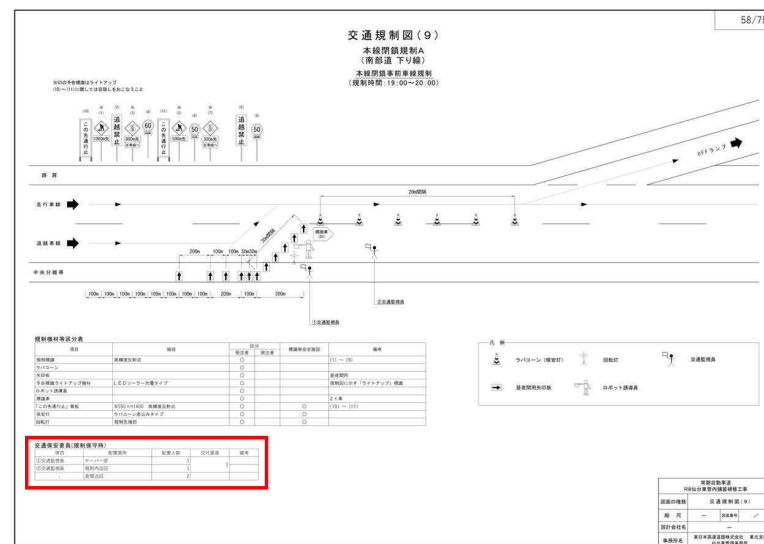


正 誤 表 (12/29)

## 訂正前

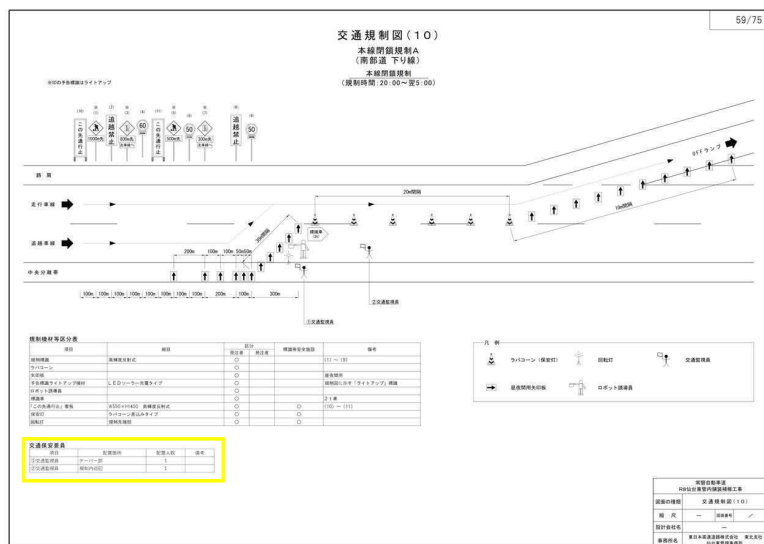


## 訂正後

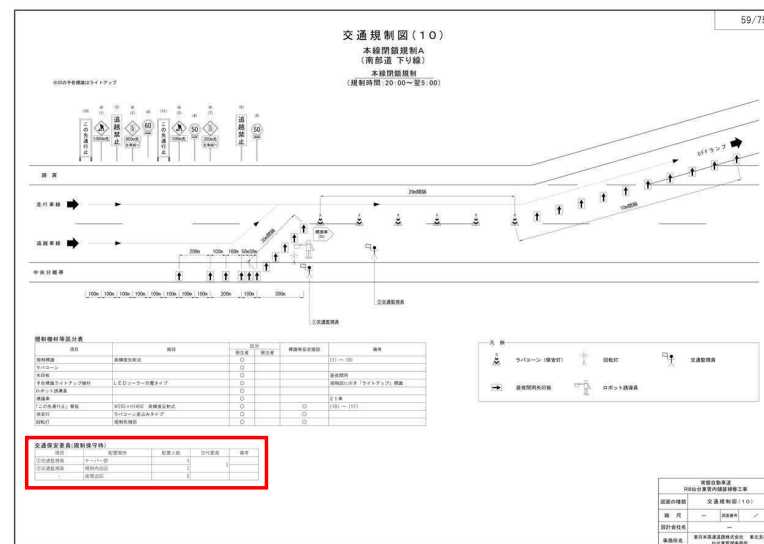


## 正 誤 表 (13/29)

## 訂正前

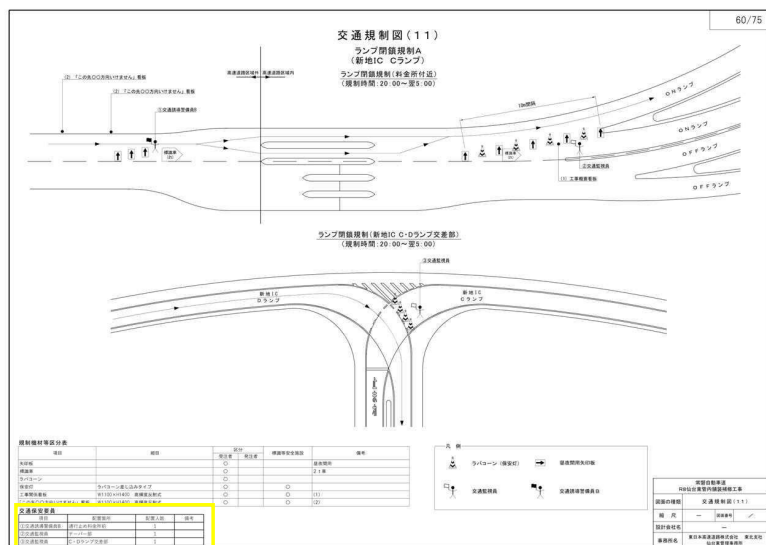


## 訂正後

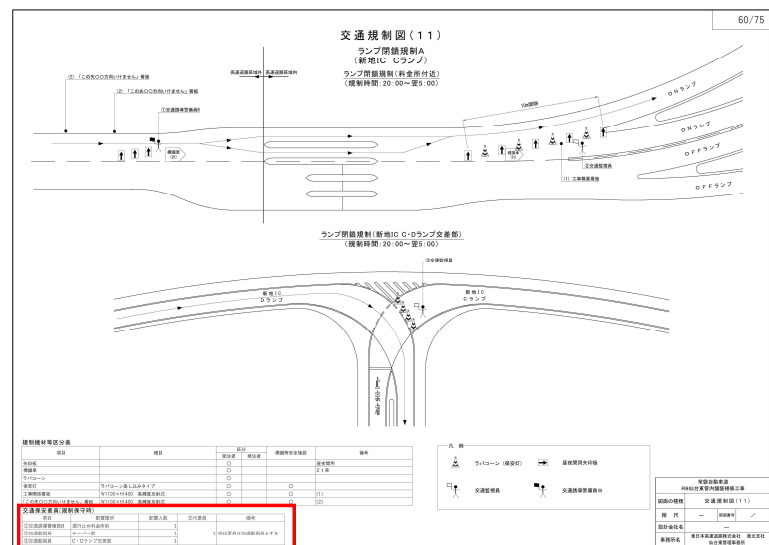


## 正 誤 表 (14/29)

## 訂正前

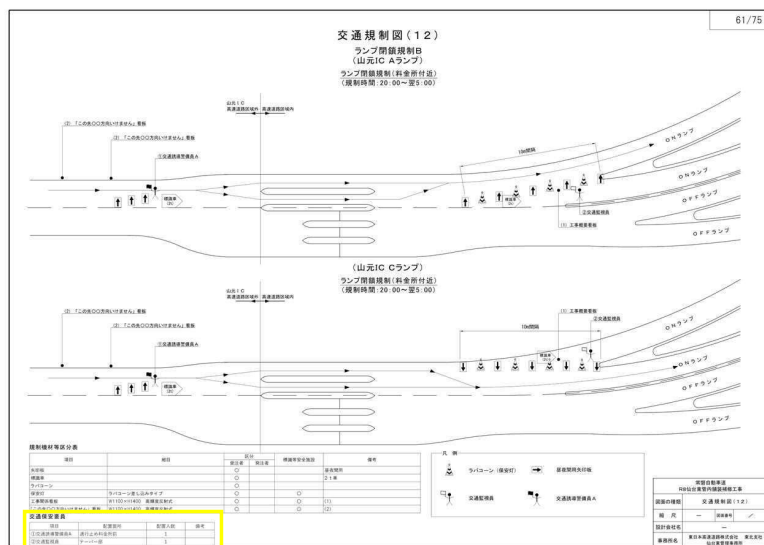


## 訂正後

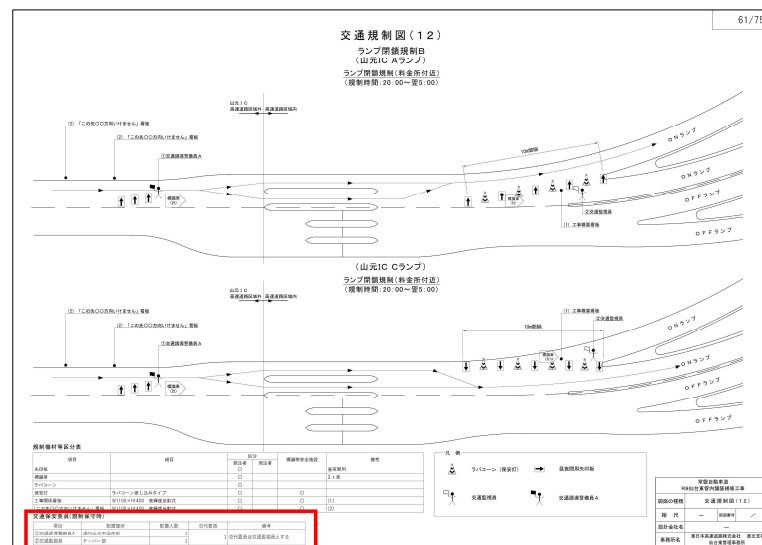


正 誤 表 (15/29)

## 訂正前



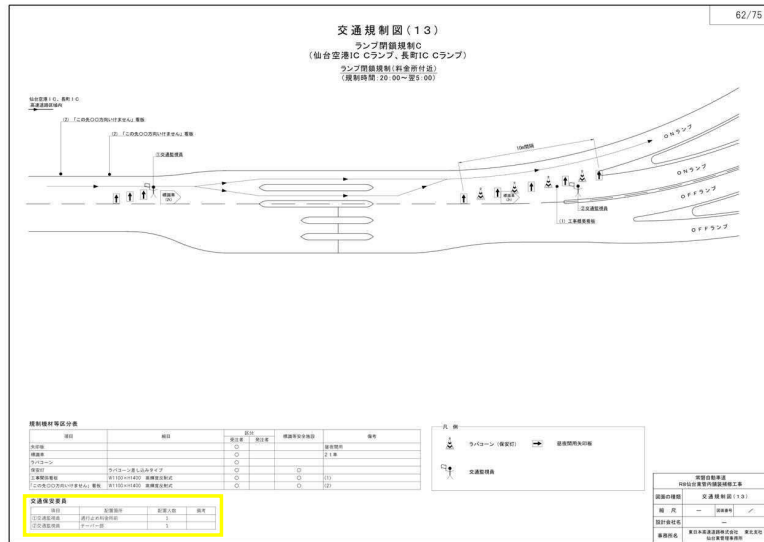
## 訂正後



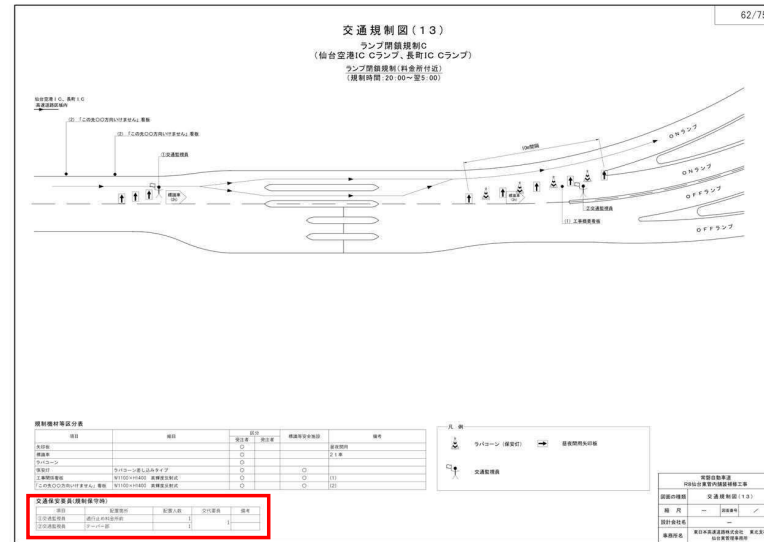


# 正 誤 表 ( 1 6 / 2 9 )

## 訂正前

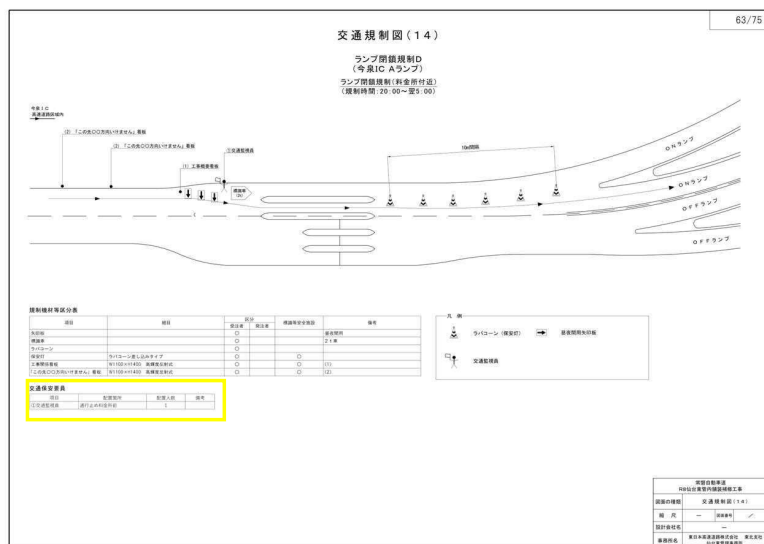


## 訂正後

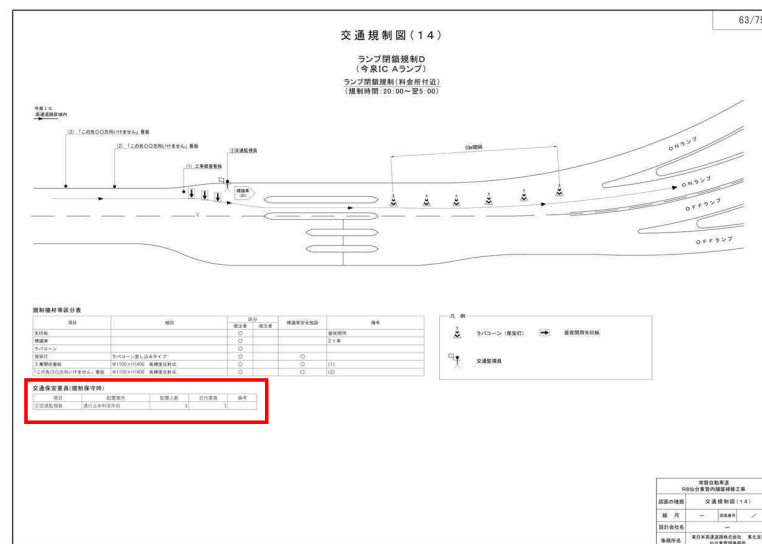


## 正 誤 表 (17/29)

## 訂正前

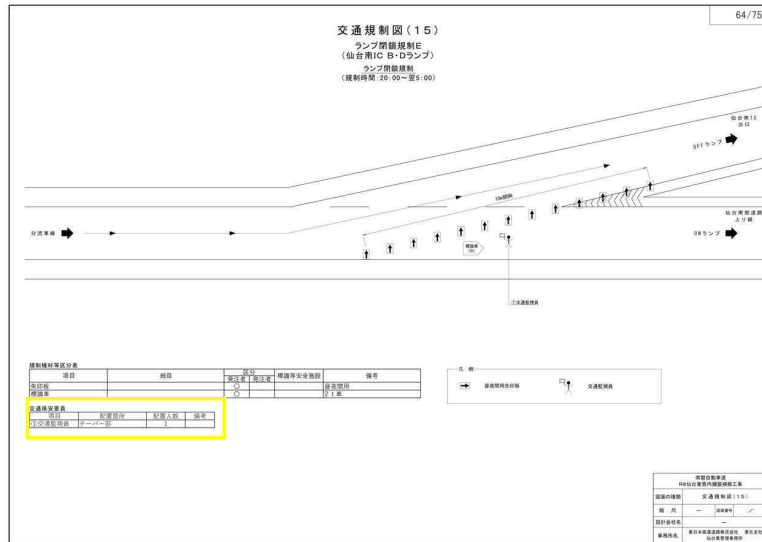


## 訂正後

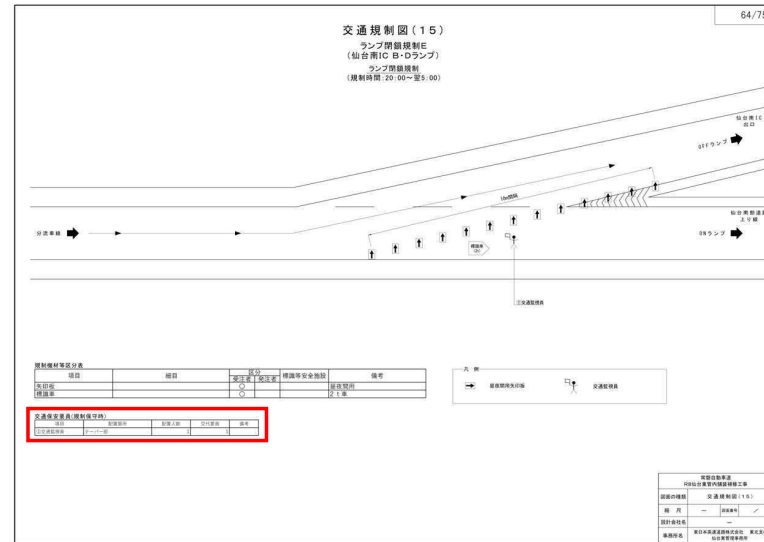


# 正 誤 表 ( 1 8 / 2 9 )

## 訂正前

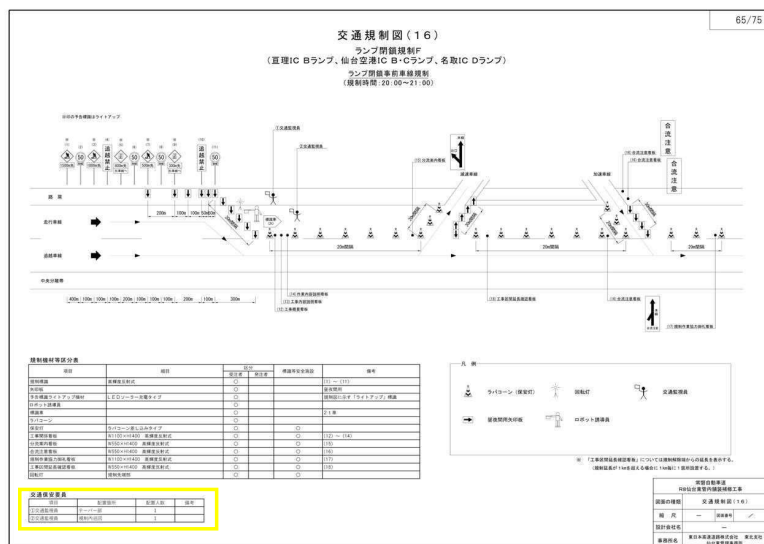


## 訂正後

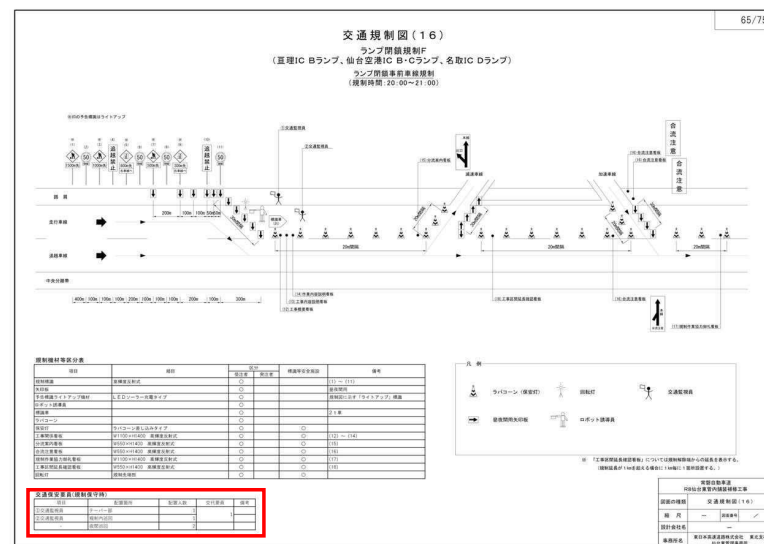


正 誤 表 (19/29)

## 訂正前

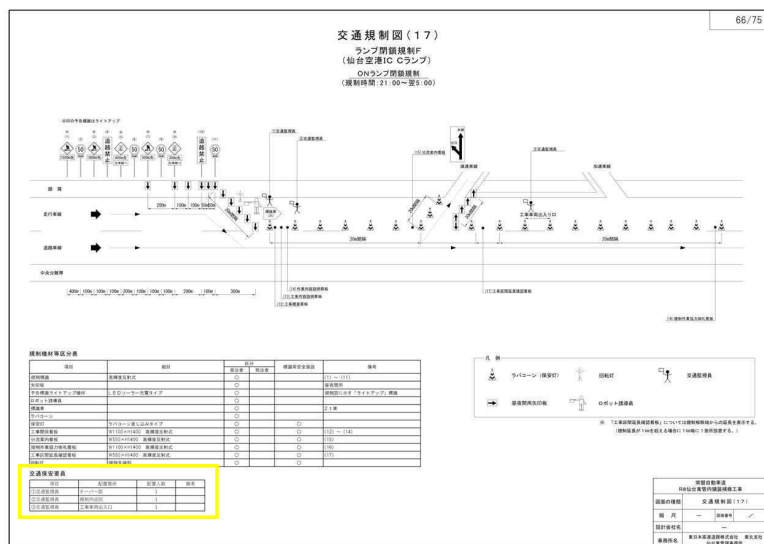


## 訂正後

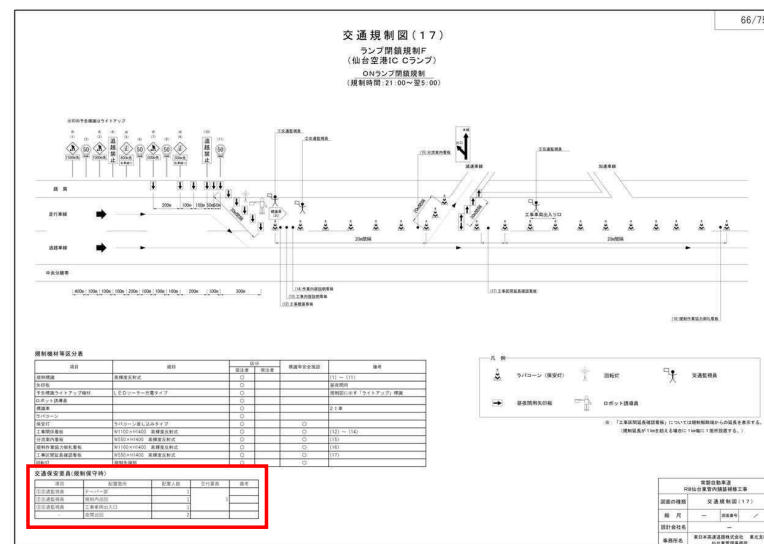


正 誤 表 (20/29)

## 訂正前

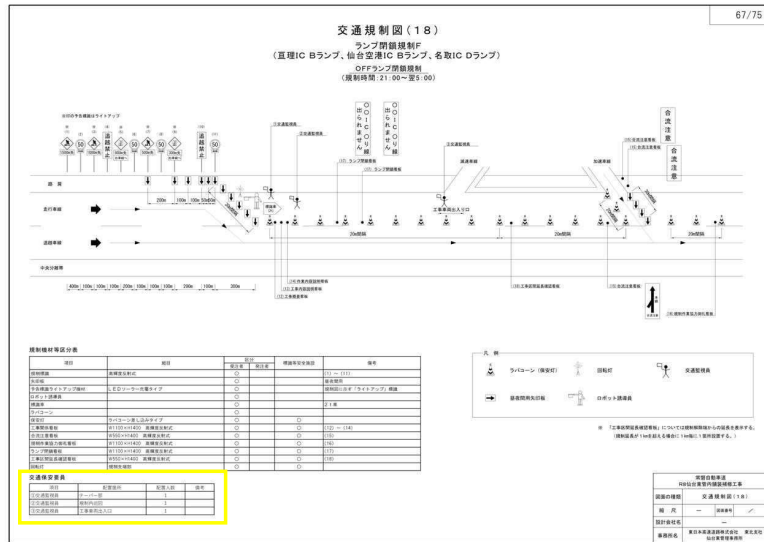


## 訂正後

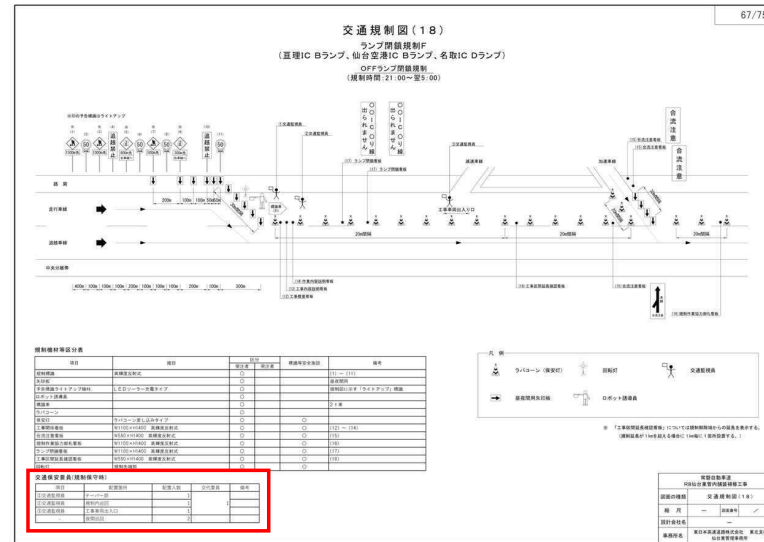


# 正 誤 表 ( 2 1 / 2 9 )

## 訂正前

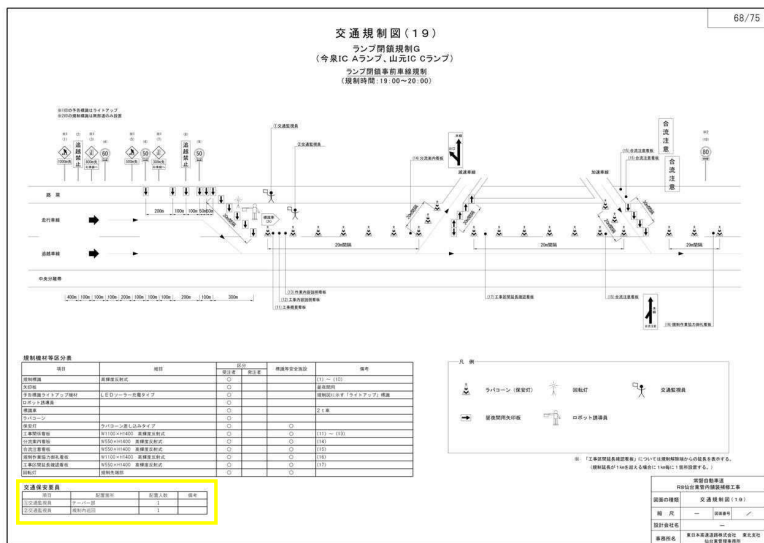


## 訂正後

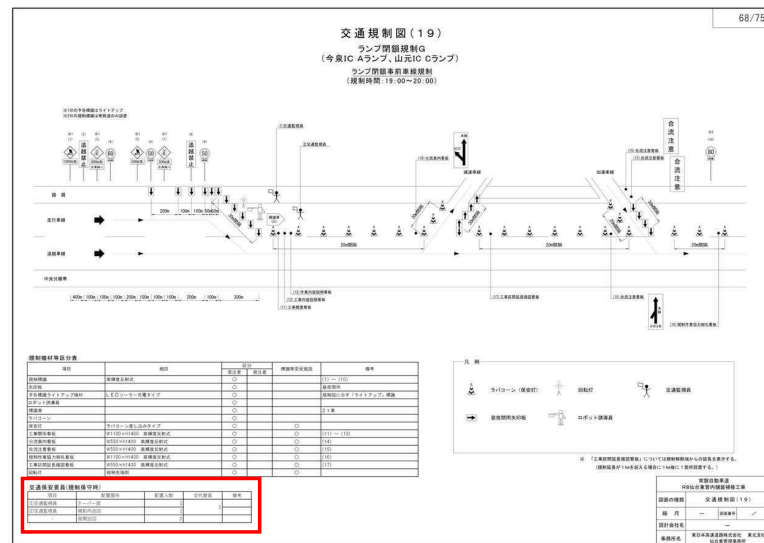


正 誤 表 (22/29)

訂正前

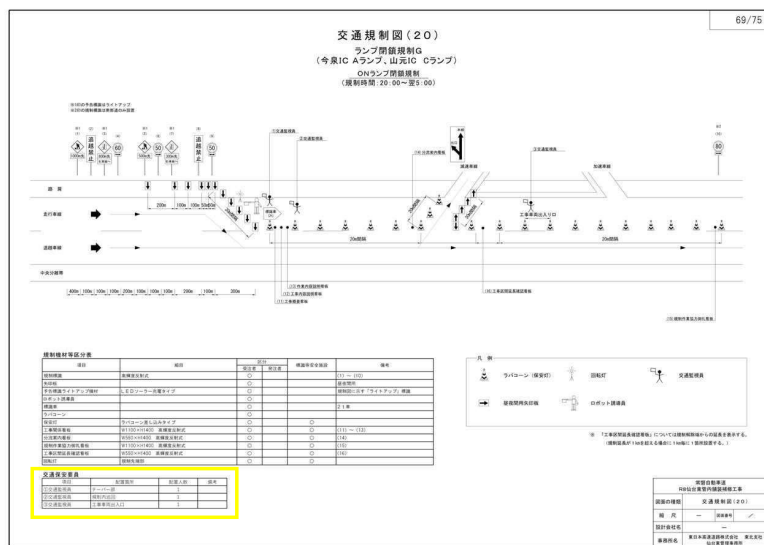


## 訂正後

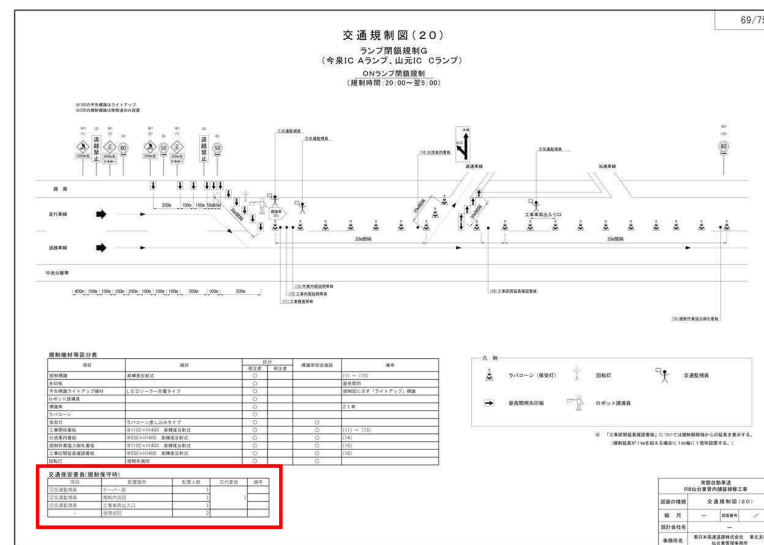


正 誤 表 (23/29)

## 訂正前



## 訂正後



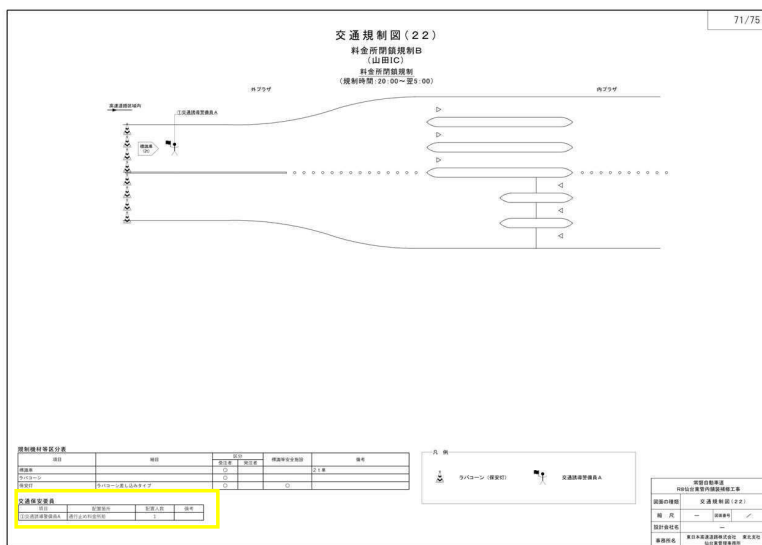


正 誤 表 ( 2 4 / 2 9 )

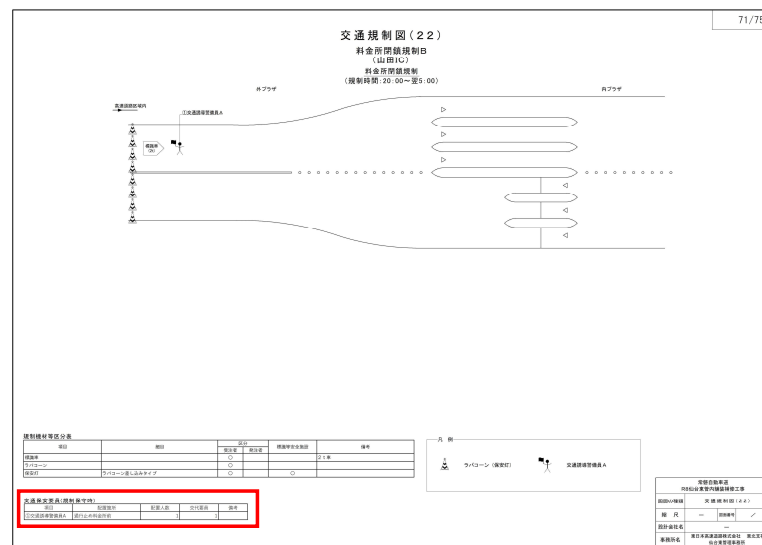
訂正前	訂正後
<div><p>交通規制図(21) 科金市原鎮規制A (山元南SIC) 科金市原鎮規制 (規制時間: 10:00~15:00)</p><p>70/75</p></div>	<div><p>交通規制図(21) 科金市原鎮規制A (山元南SIC) 科金市原鎮規制 (規制時間: 10:00~15:00)</p><p>70/75</p></div>

正 誤 表 (25/29)

## 訂正前

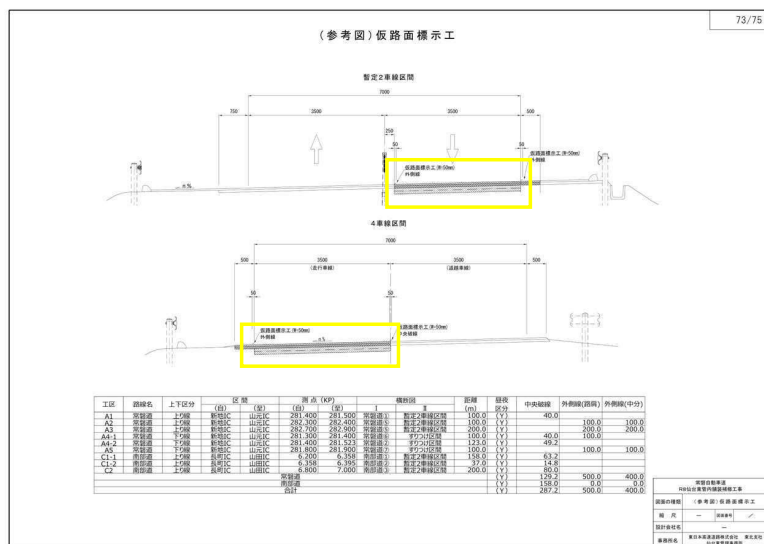


## 訂正後

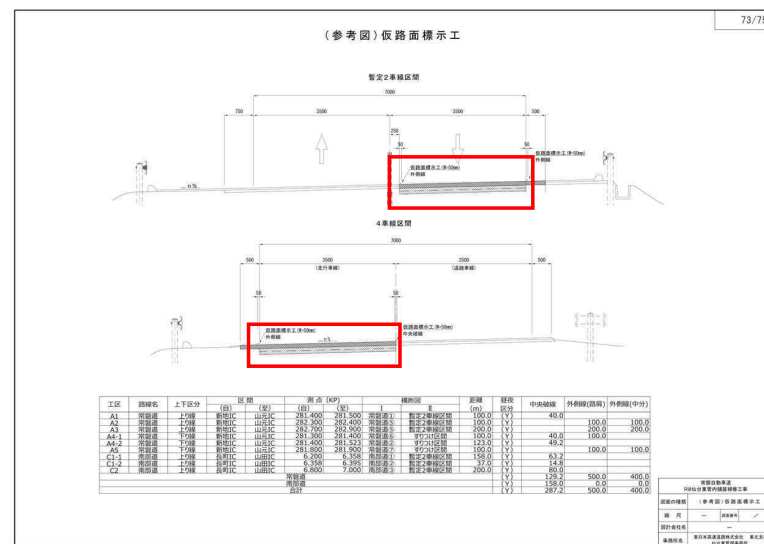


正 誤 表 (26 / 29)

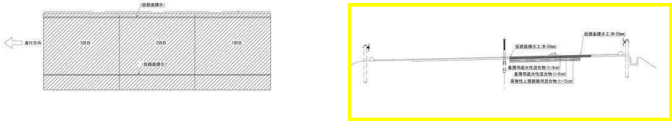

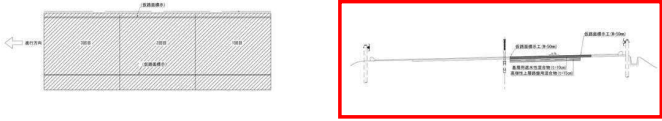

## 訂正前



## 訂正後

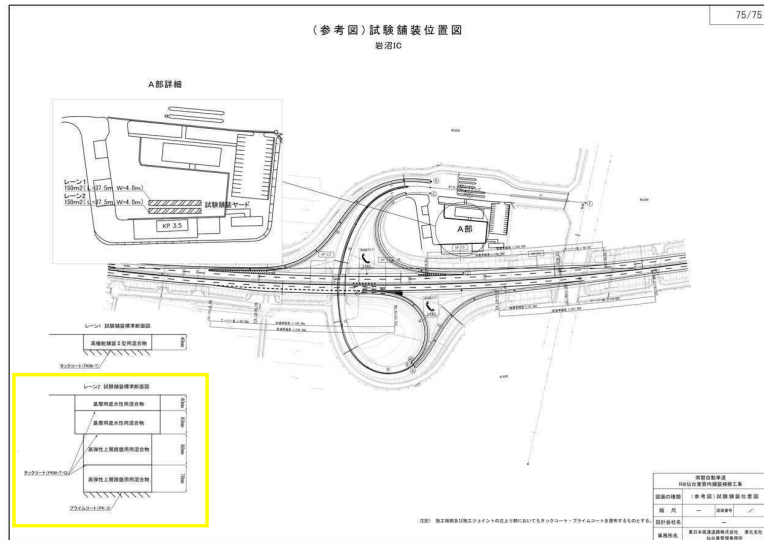


正 誤 表 ( 2 7 / 2 9 )

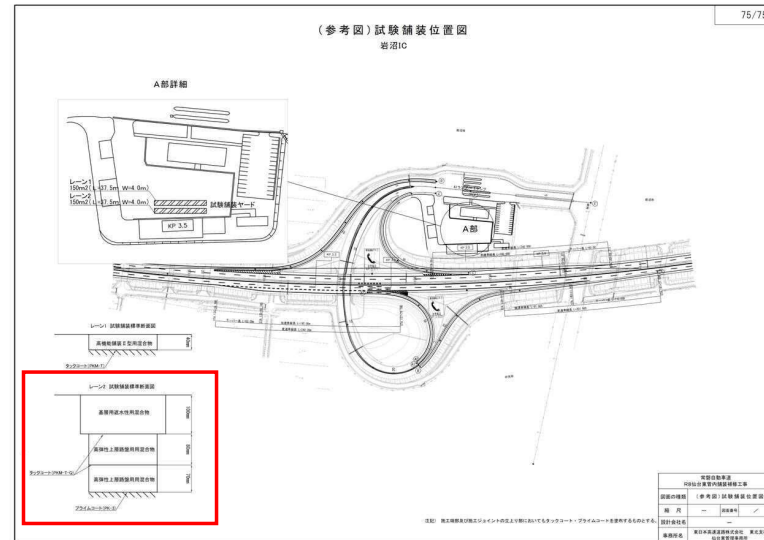
訂正前	訂正後																								
<div><p>(参考図) 施工ステップ図 上層路盤施工</p><p>74/75</p><p>STEP1</p><p>STEP2</p><p>※100mの場合</p><table><tr><td colspan="2">確認事項</td></tr><tr><td colspan="2">① 図面と現場との対応を確認</td></tr><tr><td>図面の確認</td><td>(参考図) 施工ステップ図</td></tr><tr><td>図 式</td><td>→ 現場実況</td></tr><tr><td>設計者</td><td>→ 現場実況</td></tr><tr><td>確認者</td><td>→ 現場実況</td></tr></table></div>	確認事項		① 図面と現場との対応を確認		図面の確認	(参考図) 施工ステップ図	図 式	→ 現場実況	設計者	→ 現場実況	確認者	→ 現場実況	<div><p>(参考図) 施工ステップ図 上層路盤施工</p><p>74/75</p><p>STEP1</p><p>STEP2</p><p>※100mの場合</p><table><tr><td colspan="2">確認事項</td></tr><tr><td colspan="2">① 図面と現場との対応を確認</td></tr><tr><td>図面の確認</td><td>(参考図) 施工ステップ図</td></tr><tr><td>図 式</td><td>→ 現場実況</td></tr><tr><td>設計者</td><td>→ 現場実況</td></tr><tr><td>確認者</td><td>→ 現場実況</td></tr></table></div>	確認事項		① 図面と現場との対応を確認		図面の確認	(参考図) 施工ステップ図	図 式	→ 現場実況	設計者	→ 現場実況	確認者	→ 現場実況
確認事項																									
① 図面と現場との対応を確認																									
図面の確認	(参考図) 施工ステップ図																								
図 式	→ 現場実況																								
設計者	→ 現場実況																								
確認者	→ 現場実況																								
確認事項																									
① 図面と現場との対応を確認																									
図面の確認	(参考図) 施工ステップ図																								
図 式	→ 現場実況																								
設計者	→ 現場実況																								
確認者	→ 現場実況																								

正 誤 表 (28/29)

## 訂正前



## 訂正後



正 誤 表 ( 2 9 / 2 9 )

訂正前

訂正後

【雑工事費】			
割増対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
試験舗装費	良好なアスファルト表層工等を仕上げるために敷均し、締固め方法等を検討することを目的に行う。既設舗装の切断、切削、舗装廃材の処理、混合物の製造、運搬及び舗設、遊青材散布等に要する費用をいう。	施工場所：岩沼1C内ブラ  試験舗装① 施工面積 約150m <sup>2</sup> （1層施工） 切削（100mm） 舗設（表層40mm、高機能Ⅱ型用混合物）  試験舗装② 施工面積 約150m <sup>2</sup> （4層施工） 切削（150mm） 舗設（表層40mm、基層用遮水性混合物） 舗設（基層60mm、基層用遮水性混合物） 舗設（上層路盤80mm、高弾性上層路盤用混合物） 舗設（上層路盤70mm、高弾性上層路盤用混合物）	○

【雑工事費】			
割増対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
試験舗装費	良好なアスファルト表層工等を仕上げるために敷均し、締固め方法等を検討することを目的に行う。既設舗装の切断、切削、舗装廃材の処理、混合物の製造、運搬及び舗設、遊青材散布等に要する費用をいう。	施工場所：岩沼1C内ブラ  試験舗装① 施工面積 約150m <sup>2</sup> （1層施工） 切削（40mm） 舗設（40mm、高機能Ⅱ型用混合物）  試験舗装② 施工面積 約150m <sup>2</sup> （3層施工） 切削（250mm） 舗設（100mm、基層用遮水性混合物） 舗設（80mm、高弾性上層路盤用混合物） 舗設（70mm、高弾性上層路盤用混合物）	○